

**中国地方整備局総合評価審査委員会 広島県第一部会 (第9回)  
開催結果の概要**

1. 日時：平成26年12月19日(金) 16:00～18:00

2. 場所：太田川河川事務所 3階会議室

3. 出席者

部会長：中山 隆弘【広島工業大学 名誉教授】

委員：河合 研至【広島大学大学院工学研究院 教授】

委員：山田 昌徳【広島商工会議所 産業・地域振興部長】

発注者：三次河川国道事務所、太田川河川事務所、土師ダム管理所、弥栄ダム管理所、  
温井ダム管理所、中国技術事務所

4. 議事次第：

- ・ 審査対象案件(工事)の全体説明
- ・ 審査対象案件(工事)の個別審査
- ・ 審査対象案件(業務)の全体説明
- ・ 審査対象案件(業務)の個別審査
- ・ 落札者決定時の意見聴取に関する報告

5. 審査概要： ※対象案件は別添、総合評価審査部会資料(抜粋)のとおり

(1) 審査対象案件(工事)の全体説明

審査対象工事件数・・・ 一般競争入札(総合評価方式) 全 25件

< 審査工事件数の内訳 >

1) 評価項目・加算点の審査(公告前審査)・・・ 23件

総合評価方式【技術提案評価型】内訳

工種	審査件数
計	0件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	7件
維持修繕	15件
機械設備	1件
計	23件

2) 技術提案の審査(入札前審査)・・・ 2件

総合評価方式【技術提案評価型(S型)】内訳

工種	審査件数
計	0件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	1件
通信設備	1件
計	2件

(2) 審査対象案件(業務)の全体説明

審査対象業務件数・・・ 全 48件

< 審査業務事件数の内訳 >

1) 評価項目・加算点の審査(公告・公示前審査)・・・ 48件

発注契約方式		業務種別	審査件数
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	3件
公募型競争入札 ・総合評価落札方式		土木関係建設 コンサルタント業務	1件
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	標準型	土木関係建設 コンサルタント業務	2件
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	簡易型	土木関係建設 コンサルタント業務	16件
		補償関係 コンサルタント業務	1件
一般競争入札 ・総合評価落札方式	標準型	土木関係建設 コンサルタント業務	7件
	簡易型	土木関係建設 コンサルタント業務	18件
計			48件

1) 評価項目・加算点の審査(特定・入札前通知前審査)・・・ 0件

発注契約方式	業務種別	審査件数
計		0件

(3) 落札者決定時の意見聴取に関する報告

報告工事件数・・・ 一般競争入札(総合評価方式) 全 1件 (H26.11.10開札分)

・ 施工能力評価型 ..... 1件

報告業務件数・・・ (総合評価落札方式) 全 1件 (H26.11.25開札分)

6. 審議における主な意見・質問

別紙、審議における主な意見・質問のとおり

## (第9回) 審議における主な意見・質問

### 工事審査

#### ○全体

- ・特に無し

### 重要審査（工事）

#### ○根谷川吉田橋改築下部工事

- ・工事期間の設定方法について、質問有り。  
→工事内容に基づく工期の設定の考え方について説明。
- ・同種工事の評価基準について質問あり  
→同種工事の評価基準について説明。

#### ○土師ダム管内放流警報設備工事

- ・申請された施工計画の内容について、質問有り。  
→施工計画の内容について説明。
- ・工事内容について、質問有り。  
→工事内容について説明。

### 業務審査

#### ○全体

- ・業務内容について、質問有り。  
→業務内容について説明。

### 重要審査（業務）

#### ○中国管内路面下空洞調査業務

- ・業務内容について、質問有り。  
→業務内容について説明。
- ・配置予定技術者の評価基準について質問あり  
→配置予定技術者の評価基準について説明。

※本部会で頂いたご意見ご質問は、今後の総合評価実施での参考とします。

# 総合評価審査委員会資料（抜粋）

平成26年度 広島県第一部会（第9回）

## 審査対象工事一覧表

平成26年12月19日









◆入札前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重要審査工事を示す

総合評価審査委員会重要審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容 やサイト特性をわかりやすく記載すること)	評価型区分	加 点									技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	入札参加資格者数 (欠格者を除く数)	評価点					備考		
										① 施工体制	② 企業の施工実績	③ 登録基幹技能者又は建設マスター	④ 企業の技術力(有効な新技術の活用)	⑤ 施工能力(情報化施工の活用)	⑥ 現場担当技術者(現場担当配置計画)	⑦ 地元企業活用促進型	⑧ 地域精進度・地域貢献度	⑨ 配置予定技術者の能力				合計	平均点	最高点	最低点	簡易な施工計画 評価内訳 (社数)			
																										可		不可	
◎	1	土師ダム管理所	通信設備	-	河川	土師ダム管内放流警報設備工事	放流警報監視局 更新1局 放流警報中継局 新設1局 更新2局 放流警報局 新設6局 更新15局 撤去7局	放流警報設備の機器更新を行うもので、放流警報の伝達を確実にすることが目的で有り、設備の据付調整が重要である。	I型	30	14	1					5	20	70.0	設備の据付調整に対する施工計画									
	2	太田川河川事務所	一般土木	C	河川	太田川八木地区外河道整正工事	掘削工 V=19,800m3 残土処理工V=19,800m3 仮設工 一式	-	II型	30	14	1					5	20	70.0	-									

平成26年度 広島県第一部会（第9回）

## 審査対象業務一覧表

平成26年12月19日

















